

令和2年産 紀南の梅産地情報

2020/03/06

1. 本年の開花状況は、主力の南高で満開期が2月3日と平年より13日程度早く、開花終期についても2月16日と平年より12日程度早くなった。

受粉樹でもある小梅との開花はほぼ揃ったが、開花期間中は気象変動が大きく、受粉への影響が心配される。



■ J A 紀南の梅の開花状況（平地標準調査地＝和歌山県田辺市中三栖）

品種 / 年	平年 (H22~31)	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
小梅	開花始め	2/8~9	2/9	2/19	2/6	1/28
	満開期	2/17~18	2/18	2/24	2/18	2/7
	開花終期	2/29~3/1	3/1	3/5	2/28	2/20
	開花期間	22日	21日	15日	23日	24日
古城	開花始め	2/16~17	2/18	2/24	2/14	2/5
	満開期	2/24~25	2/26	3/5	2/25	2/13
	開花終期	3/8~9	3/16	3/10	3/7	2/29
	開花期間	22日	27日	15日	22日	25日
南高	開花始め	2/8~9	2/7	2/19	2/2	1/27
	満開期	2/16~17	2/16	2/24	2/14	2/3
	開花終期	2/28~29	2/27	3/5	2/25	2/16
	開花期間	22日	21日	15日	24日	21日
作柄		低温生育遅れ 5月高温少雨 不作	開花期間短い 肥大良好 豊作	開花状況良好 4月、5月少雨 やや不作		

2. 1月21日の着蕾調査によると、1年枝100節当たりの平均着蕾数は、南高では前年・平年並みとなり、古城・小梅では前年より多く、平年並みとなった。

■ 基準園の着蕾数（1年枝100節当たりの平均着蕾数）

品種 / 年	令和2年	令和元年	平年	前年比	平年比
小梅	91.5	61.4	89.9	149%	102%
古城	93.8	73.2	88.9	128%	106%
南高	53.1	49.1	57.3	108%	93%

3. 本年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。